

事務事業 No./名 称	□サービス部門 教総―01 教育委員会運営事業 ■支 援 部 門					ザイムスコード及び個別事業名		
						120	教育委員会運営事業	
主管課	教育総務課		関連課	教育総務部及び生涯学習部全課				
分野名	学校教育・生涯教育・青少年育成・スポーツレクリエーション							
目標 (目標値)	公平かつ公正で時代に則した的確な教育委員会の運営を行う							
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備 考				
	人 口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	世 帯 数	78,131世帯	77,430世帯					
運営資源 状 況	決算値	6,093千円	6,129千円			指標と評価		
	(国・県)					指標	教育委員会定例会等 会議公開状況	
	(負担金等)							
	(一般財源)	6,093千円	6,129千円			評価	◎	
	人員配置数	1.5人	1.5人					
	人 件 費	14,162千円	14,056千円			◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	協 働 の パートナー						目標値	実績値
事務事業 運営経費	総事業費	20,255千円	20,185千円			20年度	13回	13回
	市民1人当 りの経費	115円	114円			21年度	13回	13回
	対象者1人 当りの経費					22年度	13回	
ベンチマーク (県内外自治体や民間 団体との比較値)	団体名					23年度	13回	
						最終年度 (24年度)	13回	
創意・工夫・課題等 改善状況	課題・問題点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・会議録をホームページ上へ掲載したが、掲載までに時間がかかってしまったときもあった。						
	創意・工夫・課題等の改善点 21年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・障害者福祉課を通し、障害者地域作業所へ反訳を依頼し、会議から1か月以内の掲載に努めた。						
	未解決の課題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・教育委員の出張に伴う旅費や名刺の作成に伴う消耗品費に関して、事務局で負担することができなかった。						
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 予算計上して対応していきたい。						
一次評価(課長評価)					二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了								
評価結果	改善の必要性	教育委員会の会議を開催するにあたり、今後も一層効率的な事務を心がけていく。			評価結果	改善の必要性	今後も、教育委員会の事務の効率的、効果的な運用を更に努めていく。	
B	無				B	無		
課長名		教育総務課長 三留定男			部名・部長名		教育総務部 宮田茂昭	